

# 教育問題とグローバル教育

日時

2019年12月20日(金) 10:30~12:00

場所

宇都宮大学峰キャンパス 5B11教室(5号館B棟)

**\*参加費無料:どなたでもご参加いただけます。**

## プログラム

10:30~ はじめに:挨拶

佐々木一隆 (宇都宮大学国際学部 学部長/教授)

10:35~ 趣旨説明

重田 康博 (宇都宮大学国際学部 教授/国際学部附属多文化公共圏センター)

10:40~ 学生によるワークショップ「教育問題と私たち」の紹介

発表者:「グローバル・イシュー研究演習Ⅱ」履修学生

10:50~ 基調演講 鈴木 晶子 (公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 広報リレーションズ課課長)

**「質の高い教育を届けるために—SVAの活動事例から—」**

SDGsの4番目の教育目標達成のために、日本のNGOであるシャンティが実施している事業を通して見える現場の現状、事業実施の困難さ、チャレンジなどをお伝え致します。

11:45~ コメント 栗原 俊輔 (宇都宮大学国際学部 准教授)

11:50~ 質疑応答

11:55:~ 終わりに 俣 永茂 (宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター センター長)

12:00 終

主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

後援: 宇都宮市、宇都宮市教育委員会、(公財)栃木県国際交流協会、NPO法人宇都宮市国際交流協会

協力: NPO法人開発教育協会、まちなか・せかいネット・とちぎ海外協力NGOセンター

\*後援および協力については申請中

## 講演者紹介

鈴木 晶子 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 広報リレーションズ課 課長

岐阜県出身。2005年入職。緊急救援担当として国内外の災害支援に従事。2007年より4年間、カンボジア事務所駐在。2011年よりタイ国境ミャンマー（ビルマ）難民事業、東日本大震災支援事業に関わる。2015年より現職。『わたしは10歳、本を知らずに育ったの。』（合同出版/2017年/共著）

## 趣旨説明者紹介

重田 康博 宇都宮大学国際学部教授/附属多文化公共圏センター（CMPS）

専門分野は、国際開発研究、国際NGO研究。国際協力NGOセンター（JANIC）政策アドバイザー。開発教育協会評議員。著書に、重田康博・真崎克彦・阪本久美子『SDGs時代のグローバル開発協力論—開発援助・パートナーシップ再考』（赤石書店 2019年）、重田康博『激動するグローバル市民社会—「慈善」から「公正」への発展と展開』（明石書店 2017年）、重田康博「第2章『公正な社会』って、どんな社会？」西あい、湯本浩之編著『グローバル時代の「開発」を考える—世界と関わり、共に生きるための7つのヒント』（明石書店2017年）、他。

## コメンテーター紹介

栗原 俊輔 宇都宮大学国際学部 准教授

JICA（国際協力機構）専門家（復興開発アドバイザー スリランカ）、CARE International プロジェクト・ディレクター（スリランカ、東チモール）横浜国立大学国際社会科学部 博士（学術）School for International Training, Vermont, USA Master in International and Intercultural Management。

## セミナー関係者紹介

阪本公美子	宇都宮大学国際学部准教授
湯本浩之	宇都宮大学留学生・国際交流センター教授
鈴木 アリサ	宇都宮大学国際学部国際学科
李 晶玄	宇都宮大学国際学部国際学科
金田 日菜子	宇都宮大学国際学部国際学科
木村 華	宇都宮大学国際学部国際学科
桑川 涼	宇都宮大学国際学部国際学科
ボウ ショウハク	宇都宮大学大学院地域創生科学研究科 M1
ラ トウ	宇都宮大学国際学部 研究生
ピラピツヤパー	宇都宮大学国際学部 研究生

### ■ アクセス

宇都宮大学峰キャンパス  
〒321-8505宇都宮市峰町350



### ■ お問い合わせ

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター  
TEL/FAX : 028-649-5228  
E-mail : tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

